



平成26年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年7月10日

上場会社名 株式会社 Olympicグループ 上場取引所 東
 コード番号 8289 URL <http://www.olympic-corp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金澤 良樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長管理本部長 (氏名) 佐藤 脩 TEL 042-300-7200
 四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第1四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第1四半期	24,866	13.7	117	△48.5	101	△56.9	89	ー
25年2月期第1四半期	21,878	△15.0	228	△68.9	235	△67.1	△60	ー

(注) 包括利益 26年2月期第1四半期 28百万円 (ー%) 25年2月期第1四半期 △105百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第1四半期	3.88	ー
25年2月期第1四半期	△2.61	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第1四半期	70,742	25,903	36.6	1,118.91
25年2月期	67,814	26,221	38.7	1,132.67

(参考) 自己資本 26年2月期第1四半期 25,903百万円 25年2月期 26,221百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	ー	0.00	ー	15.00	15.00
26年2月期	ー				
26年2月期(予想)		0.00	ー	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	49,500	12.7	640	ー	590	ー	300	ー	12.96
通期	99,000	13.5	1,300	ー	1,200	ー	700	ー	30.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

・詳細は、【添付資料】3ページ「3. サマリー（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期1Q	23,354,223株	25年2月期	23,354,223株
② 期末自己株式数	26年2月期1Q	203,908株	25年2月期	203,868株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期1Q	23,150,345株	25年2月期1Q	23,150,465株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大胆な金融政策等に対する期待感から円安・株高が急速に進出し、輸出企業を中心とした企業業績の改善から、景気回復への期待が見られました。その反面、海外景気に対する不安感や、円安のデメリットである輸入価格の上昇がもたらす電気料金の値上げをはじめとする小売価格の上昇による国内景気の下振れ懸念もあり、低迷している個人消費を全般的に押し上げるまでには至っておりません。

また、雇用・所得環境は依然厳しい状況が続くなど実体経済は回復までには至っておらず、消費増税を控えていることもあり、全体として先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましても、デフレ状況から脱却できないまま、お客様の低価格志向・節約志向が継続しており、業種・業態を越えた競争の激化も相まって厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループでは、子会社の一体的な運営・管理を行うことにより業務の効率化を図るとともに、統合による規模拡大を通して商品仕入力及び販売力を強化することを目的として、当社100%出資の子会社であります「㈱フードマーケット・オリンピック」と「㈱ハイパーマーケット・オリンピック」を、平成25年3月1日をもって合併させ、会社名を「㈱Olympic」に変更いたしました。

なお、当社におきましても、平成25年6月1日をもって会社名を「㈱Olympicグループ」に変更することを平成25年5月30日の定時株主総会でご承認いただいております。

また、フード部門におきましては、平成25年3月にスーパーマーケット「オリンピック淡路町店」(東京都千代田区)を、また、ハイパー部門におきましても、平成25年3月にディスカウントストア「オリンピック鶴見中央店」(神奈川県横浜市)、靴の専門単独店「Olympic Shoes Forest・仙川店」(東京都三鷹市)、自転車の専門単独店「サイクルOlympic・西小岩店」(東京都江戸川区)、「サイクルOlympic・大山店」(東京都板橋区)、「サイクルOlympic・鶴見中央店」(神奈川県横浜市)4月には「サイクルOlympic・萩中店」(東京都大田区)を新規出店するなど、当社の独自性を前面に打ち出す積極的な店舗展開を推進してまいりました。

既存店におきましても、総合ディスカウント「オリンピック千葉桜木店」を「Olympicおりーぶ千葉桜木店」としてリニューアルを行うなど、地域特性やお客様のニーズに合わせた改装を実施いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高に営業収入を合算した営業収益は、前連結会計年度末より連結子会社となりました㈱アバンセのスーパーマーケット事業が寄与したこともあり248億66百万円(前年同四半期比13.7%増)となった反面、出店コストの増加などもあり、営業利益は1億17百万円(前年同四半期比48.5%減)、経常利益は1億1百万円(前年同四半期比56.9%減)となりましたが、投資有価証券売却益を計上したこともあり、89百万円の四半期純利益(前年同四半期は60百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ29億28百万円増加し、707億42百万円となりました。これは主に流動資産では現金及び預金並びに商品が増加したこと、固定資産では建物及び構築物並びに長期貸付金が増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ32億47百万円増加し、448億39百万円となりました。これは主に買掛金が増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億18百万円減少し、259億3百万円となりました。これは、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績につきましては、平成25年4月11日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結累計期間において、連結子会社でありました(株)ハイパーマーケット・オリンピックにつきましては、連結子会社であります(株)フードマーケット・オリンピックと平成25年3月1日に合併し、消滅会社となったため、連結の範囲から除外しております。

なお、(株)フードマーケット・オリンピックは同日付で(株)Olympicに商号を変更しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積もりの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,844	2,945
受取手形及び売掛金	382	587
商品	10,929	11,671
その他	2,637	2,666
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	15,793	17,870
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,467	13,862
土地	13,488	13,488
その他(純額)	1,535	1,788
有形固定資産合計	28,491	29,139
無形固定資産		
投資その他の資産		
敷金及び保証金	18,318	18,169
その他	3,384	3,770
投資その他の資産合計	21,702	21,940
固定資産合計	52,020	52,872
資産合計	67,814	70,742
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,191	10,236
短期借入金	19,879	20,162
未払法人税等	119	40
賞与引当金	262	448
貸借契約損失引当金	105	105
その他	2,654	2,894
流動負債合計	30,214	33,887
固定負債		
社債	946	869
長期借入金	7,366	6,829
退職給付引当金	32	32
貸借契約損失引当金	67	41
資産除去債務	341	343
その他	2,625	2,836
固定負債合計	11,378	10,951
負債合計	41,592	44,839

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,946	9,946
資本剰余金	9,829	9,829
利益剰余金	6,268	6,010
自己株式	△153	△153
株主資本合計	25,890	25,633
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	330	269
その他の包括利益累計額合計	330	269
純資産合計	26,221	25,903
負債純資産合計	67,814	70,742

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
売上高	20,353	23,481
売上原価	13,095	15,839
売上総利益	7,258	7,642
営業収入	1,524	1,385
営業総利益	8,783	9,027
販売費及び一般管理費	8,554	8,909
営業利益	228	117
営業外収益		
受取利息	15	15
受取配当金	2	3
債務受入益	29	30
補助金収入	37	14
その他	7	19
営業外収益合計	92	83
営業外費用		
支払利息	84	99
その他	1	0
営業外費用合計	85	100
経常利益	235	101
特別利益		
投資有価証券売却益	—	102
特別利益合計	—	102
特別損失		
固定資産除却損	7	49
減損損失	50	—
投資損失	202	—
和解金	—	13
その他	—	1
特別損失合計	259	63
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△24	139
法人税、住民税及び事業税	87	26
法人税等調整額	△51	23
法人税等合計	35	50
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△60	89
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△60	89

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△60	89
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△44	△60
その他の包括利益合計	△44	△60
四半期包括利益	△105	28
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△105	28

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。